

ラビドールかわら版 Vol.69 に引続き、第4回ラビドール御宿・東京セミナー講演内容の概略をご紹介します。

#### ○ラビドール御宿の医療・介護サポート

医療支援体制は、敷地内に隣接しているラビドール御宿と同一法人が運営する「ラビドールクリニック」が担当し、医師3名体制で診察等を行い、夜間・休日の緊急待機も実施しています。看護師に加え、薬剤師もあり、その場で薬の入手もできます。

そして、医療法人鉄蕉会「亀田総合病院」が協力医療機関であり、定期通院にはホームからシャトルバスを運行し、もしご入居者の手術、検査や入退院などが発生した場合は、状況に合わせた個別対応を行います。

介護支援体制は二通りあり、自立している方・要支援者と要介護が軽い方は、居室介護グループのスタッフが自室で介護サポートを対応します。要介護度が中・重度の方は、敷地内のケアセンターでケアセンター介護グループのスタッフが介護サポートを対応します。

このように24時間、365日医療と介護の連携で安心の生涯ケアを提供しています。

#### ○ラビドール御宿のサークル活動

ご入居者は、ホーム内のサークル活動だけではなく、御宿町内のサークル活動にも参加しています。今回は数あるサークル活動の中から「ラビドールゴルフ会」と「俳句同好会」をご紹介します。

ラビドールゴルフ会のメンバーは20名で、激寒の1月と猛暑の8月を除いた年間10回ホーム主催でゴルフコンペ(有料)を開催しています。ホームシャトルバスで送迎し、ホームスタッフも参加し、一緒にプレイします。17:00からは特別食堂「しおさい」で表彰式兼懇親会がスタートし、冷たいビール等を飲みながらゴルフ談義に花が咲きます。

俳句同好会は、毎月第二水曜日に定期開催され、句会のメンバーは9名で、ケアセンターで介護サポートを受けている方も参加されます。平成2年にラビドール御宿が開設された時から始まり、前回は403回を数えています。

月例会に提出する俳句は、兼題から二句を事前に提出し、当日の選句表で発表されます。この選句表から各自3句を選ぶのですが、自分の句が選ばれるかドキドキの瞬間です。

当日のセミナーでは、面白いエピソードもご披露しますので、ご期待ください。

以上

